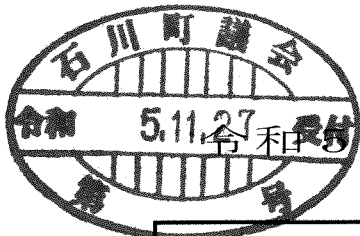


一般質問通告一覧表
(令和5年12月定例会)

通告番号	氏名
通告1番	菊池美知男
通告2番	迎茂城
通告3番	鈴木義延
通告4番	水野谷常子
通告5番	小木芳郎
通告6番	根本重泰
通告7番	乾初美
通告8番	瀬谷寿一
通告9番	星恵子
通告10番	金沢和則



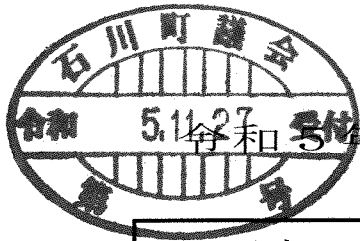
令和5年第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 1 番 令和5年11月27日 午前10時46分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。
令和5年11月27日
質問者 7 番議員 菊池 美知男
石川町議会議長 近内 雅洋 殿

Table with 3 columns: Item Name, Question Summary, and Answer Requester. It contains three rows of questions regarding local elections, agriculture, and traffic safety for the elderly.

4. 駅前工場跡地利用について	町で企業誘致して工場が撤退した跡地の駅前開発に関連した取り組みについて (1) 現状の取り組みについて	町長
-----------------	--	----



令和5年第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 2 番

令和5年11月27日 午前11時05分 受付

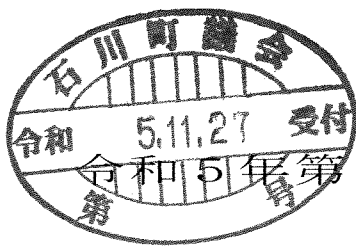
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和5年11月27日

質問者 1 番議員 迎 茂城

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 地域公共交通について	<p>人口減少等により地方を取り巻く鉄道、バス事業の経営は極めて厳しい環境化にある。</p> <p>地域公共交通は交通弱者の交通手段として、さらに地域間を繋ぐネットワークの一つとして重要な役割を担っている。</p> <p>近年では採算の見込めない路線の廃止も見受けられ危機感を持っている。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 水郡線の現状と課題及び活性化策について</p> <p>(2) バス交通の現状と維持に向けた町の考え方について</p>	町長 企画商工課長
2. 町職員の人材育成について	<p>地方自治体を取り巻く環境は大変厳しい状況へと変化している。</p> <p>また、町民の要望は高度化、多様化しており、町民ニーズを的確に捉え適切に対応すべく、未来を担う職員にとっては、変革の時代に的確に対応できる能力が必要になっている。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 変革の時代に的確に対応できる町職員の人材育成について</p>	町長 総務課長



第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 3 番

令和5年11月27日 午前11時40分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和5年11月27日

質問者 5 番議員 鈴木 義延

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件名	質問の要旨	答弁を求める者
1. 人口減少と所得増対策について	人口減少の改善を図るためには、町民一人当たりの手取り収入、所得アップを図ることが必要と考える。そのためには農業・商工業・流通サービス業の生産高、加工高、販売高を高めさせないと所得増とはならず、収入、所得が増えなければ、ひいては町税減少など歳入減となり財政面でも支障をきたすこととなる。三割自治と言う体質から脱却を図るためにも、人口減少と所得増対策が喫緊の課題である。 そこで、次の点について伺う。 (1) 本町人口構成の課題について (2) 石川町民の所得増対策について	町長 所管課長
2. 企業誘致対策について	令和3年2月以来企業誘致がされていない。 そこで、次の点について伺う。 (1) 石川町誘致企業のうち敷地面積1,000㎡以上の立地企業について (2) 企業誘致方針について (3) 企業誘致活動状況について	町長 所管課長



第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 4 番

令和5年11月27日 午前11時54分 受付

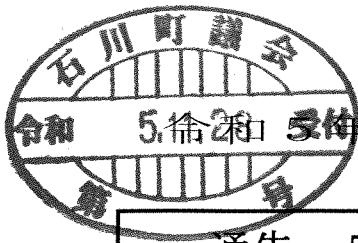
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和5年11月27日

質問者 2 番議員 水野谷 常子

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件名	質問の要旨	答弁を求める者
1. 台風により流出した橋梁の早期復旧について	令和元年台風19号の直撃により、一級河川である社川に架かる川井橋が流され、いまだに復旧されていない。川井橋は、県道118号線と県道白河石川線を結ぶ橋として、重要な役割を担ってきたものであり、地元では早期の復旧を望んでいる。 そこで、次の点について伺う。 (1) 川井橋復旧に係る進捗状況について (2) 川井橋復旧の見通しについて	町長
2. 持続可能な地域環境の整備について	人口減少・少子高齢化の進展などにより、これまで地域住民が行ってきた環境美化、環境保全等の様々な地域活動は、維持・継続が困難になりつつある。 住みやすい地域、住みたくなる地域であるためには、地域環境の維持は不可欠であると考えます。 そこで、次の点について伺う。 (1) 維持・継続が困難になりつつある地域活動に対する町の認識について (2) 持続可能な地域環境整備のための町の支援について	町長



第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 5 番

令和5年11月28日 午前8時54分 受付

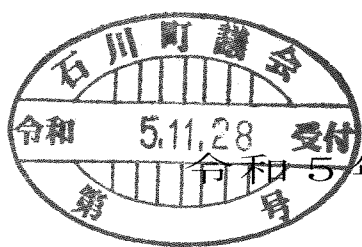
次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和5年11月28日

質問者 10 番議員 小木 芳郎

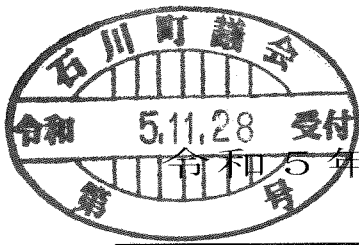
石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件名	質問の要旨	答弁を求める者
1. 農業振興について	<p>世界情勢の不安定な状況と感染症の拡大により私達の生活は、日々大きな影響を受けている。農業経営者にとっても厳しい状況にある。本町における農業の未来像と現在進められている施策について伺う。</p> <p>(1) 令和6年度、水田活用の直接支払交付金制度が大きく内容変更となるが、今後農業従事者への影響と説明会などの実施予定について</p> <p>(2) 国家戦略で進められている水田の畑地化政策だが、本町における麦・大豆・そば等の作付け状況や課題について</p> <p>(3) 令和6年度より飼料用米、ホールクロップサイレージは専用品種への作付けとなるが、対象となる生産者への周知と準備状況について</p>	町長 所管課長
2. 都市機能が充実した町ライフラインの整備について	<p>本町における人口減少と流出は危機感を持って対処するべき重要施策であり、ライフラインの安心・安全・安定的な供給をする事は行政の使命と考える。中でも上水道の整備が遅れている地域の状況を踏まえて伺う</p> <p>(1) 本町の水道普及率と近隣の市町村(石川郡内)の普及率について</p> <p>(2) 水道未普及地域負担軽減事業の実施状況と課題について</p> <p>(3) 給水区域拡大の今後の計画について</p>	町長 所管課長



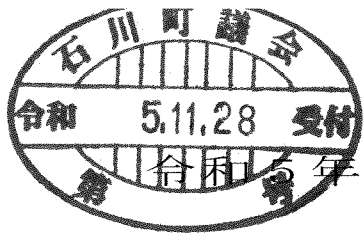
令和5年第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 6 番	令和5年11月28日 午前 9時21分 受付	
<p>次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。</p> <p>令和5年11月28日</p> <p style="text-align: right;">質問者 <u>8</u> 番議員 <u>根本重泰</u></p> <p>石川町議会議長 近内 雅洋 殿</p>		
件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 道の駅の進捗状況について	<p>道の駅の話が出て、もう6年になる。先月には「道の駅通信6号」が全町に配布された。何人が興味を持って見たらどうか。</p> <p>令和7年にオープン予定だが、遠い先の話なのか、あと2年しかないのか。現在の準備状況について伺う。</p> <p>(1) オープンまでの工程について</p> <p>(2) 地域に還元される、道の駅の仕組みは考えられているのかについて</p>	町長 所管課長
2. 観光物産協会の法人化について	<p>地域の情報発信は、当たり前前の時代である。しかし、言うは易しである。石川町の魅力の発信と発見には、プロの組織が必要である。</p> <p>来年4月に設立される観光物産協会法人化に期待して伺う。</p> <p>(1) 想定している事業について</p> <p>(2) 自走していける協会の仕組みについて</p> <p>(3) 社員の配置と組織について</p>	町長 所管課長
3. 官民共同について	<p>今までの行政手法に手詰まり感があり、民の力・業界の力・プロの力と一緒に地域づくりをしていこうと、各地で試行錯誤が行われている。</p> <p>官民共同には、効率を考える・町民を取り込む・組織を育てる等、様々考えられる。それを踏まえて伺う。</p> <p>(1) 町が考える官民共同事業について</p> <p>(2) 町民との官民共同事業について</p>	町長 所管課長



第9回石川町議会定例会一般質問通告書

<p>通告 7 番</p>	<p>令和5年11月28日 午前9時49分 受付</p>	
<p>次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。</p> <p>令和5年11月28日</p> <p>質問者 13 番議員 乾 初美</p> <p>石川町議会議長 近内 雅洋 殿</p>		
<p>件 名</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>	<p>答弁を求める者</p>
<p>1. 本町におけるこども家庭センターの発足と今後の子育て支援策の方向性について</p>	<p>令和5年6月議会において、本町におけるこども家庭センターの発足について質問した。令和6年4月からの稼働を目指して進めているということであったが、人員体制、配置の職種、設置場所等については、国・県の方針を確認しながら検討していくという答弁であった。こども家庭センター発足まで残り4カ月となるが、具体的な体制について伺う。</p> <p>また、町では子育て支援に力を入れているが、事業の中身やサービス内容について利用者のニーズに合っていないなど課題が指摘されている。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 本町におけるこども家庭センターの具体的体制について</p> <p>(2) 今後の子育て支援策の方向性について</p>	<p>町長 教育長 所管課長</p>
<p>2. 本町における運動施設の充実とスポーツによる地域活性化について</p>	<p>郡内においても、町村で設置する公共のフィットネスクラブや運動施設など充実している。高齢者の足腰強化や疾病予防につながるだけでなく、地域住民の居場所としても利用されている。</p> <p>また、先日行われたふくしま駅伝においては、町の部8連覇など、本町では、スポーツにおいて目覚ましい活躍を見せており、さらなる成長が期待される。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 充実した運動施設の設置とトレーナーの配置について</p> <p>(2) スポーツによる地域活性化について</p>	<p>町長 教育長 所管課長</p>



令和5年第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 8 番

令和5年11月28日 午前10時39分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

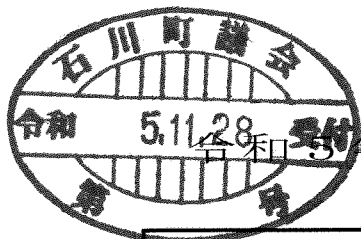
令和5年11月28日

質問者 9 番議員 瀬谷 寿一

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件名	質問の要旨	答弁を求める者
1. 自治センターの指定管理制度の導入について	<p>自治センター導入から来年度は、15年目となる。本町は、この15年間に急激な少子高齢化と人口減少が続いている。こうした中で、自治会(行政区)も厳しい運営を強いられている状況である。この際、人づくり、地域づくりの自治センター、地域自治協議会の活動を総括し、これからの自治センター・自治協議会の在り方を見定めてからでも指定管理は遅くはないと思うことから、次の点について伺う。</p> <p>(1) 近年の自治センター・自治協議会運営は、自治会(行政区)との連携が重視されている。一方、自治会は、新たな課題として地域の高齢者の見守りや災害対応業務にも対応しており、業務が拡大している。町は、自治会(行政区)の実態をどのように考えているのか。</p> <p>(2) こうした自治会の活動も含め、指定管理制度の導入を検討する前に、15年目を迎える自治センター、地域自治協議会の活動をしっかり総括し、自治センター・地域自治協議会の将来の在り方を見据えた上で、指定管理制度の是非も含めた検討について</p>	町長 所管課長

<p>2. 町内を楽しく安全に歩けるための歩道などの整備について</p>	<p>いわき石川線石川バイパスの一部が完成し、今年3月の開通となった。あと2年程度で全線開通の見通しといわれており、今後はまちなかの居住性が問われる。歩くというキーワードから探ると必ずしも良い環境にはないと思うが、「楽しく安全に歩けるまち」という切り口から次の点について伺う。</p> <p>(1) 高齢者が買い物や散歩で安全に歩くためにまちなかの歩道の点検と修繕について</p> <p>(2) まちなか再生計画での「まちなか散策」の取り組みの考えについて</p> <p>(3) 県道いわき石川線谷津前交差点から石川中学校に向かう通学路「町道115号」の幅員が狭いので安全な歩道の整備について</p> <p>(4) 飛鳥川・今出川堤防の石川中学校～形見古市場間地内ランニング・ウォーキングロードの管理とトイレの設置について</p> <p>(5) 近年、本町においてノルデックウォーキングの取り組みが各地区で見られるが、認定コースの設定や大会など取り組みの考えについて</p>	<p>町長 教育長 所管課長</p>
<p>3. 危険交差点の点検と早急な対応について</p>	<p>今年の1月2日に郡山市の市道交差点で起きた4人死亡事故は、記憶に新しいところである。事故後一時停止標識やカーブミラーが設置されたが、以前から住民らが危険性を指摘していた場所で起きた事故であることから、郡山市では、約220ヶ所の一斉点検を行い、安全対策を順次実施するとしている。本町にも住民から危険交差点と指摘された場所があるが、事故が起きないと改善しないのかとの声もあることから、次の点について伺う。</p> <p>(1) 交差点等の危険箇所を住民から聞き取るなど危険交差点の点検と事故が起きる前の改善について</p>	<p>町長 所管課長</p>



令和5年第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 9 番

令和5年11月28日 午前11時13分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和5年11月28日

質問者 3 番議員 星 恵子

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件 名	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 教育現場におけるICT教育について	<p>文部科学省は、教育ICT環境を実現し学習活動の一層の充実を図るとして、「GIGAスクール構想」を発表し、児童生徒1人1台の端末と校内通信ネットワークの一体的な整備のため地方財政措置を講じた。</p> <p>一方、国連のユネスコは今年7月、ICT教育について分析した「2023年グローバル教育モニタリングレポート」を発表して、各国政府の「適切な管理と規制の欠如」に警鐘を鳴らし、「使うこと」が目的化することのないよう指摘している。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 本町の ICT 教育の推進に関わる支援体制について</p> <p>(2) 教職員のICT教育に係る研修体制について</p> <p>(3) 教師の多忙化に対する配慮について</p>	教育長 所管課長
2. 新たなごみステーションの設置について	<p>福島県のごみの排出量は、昨年も全国ワースト2位となった。衛生的で快適な生活を営むためには、ごみの適切な処理は欠かせない。</p> <p>一方、ごみステーションまで距離があり車で運んでいる対象戸数が多く、スペースが狭いため、高齢化に伴いごみ出しに困難さを感じるなどの実態もみられる。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 本町の可燃ごみ排出量の推移および可燃ごみ処理にかかる経費について</p> <p>(2) ごみステーションの設置基準について</p> <p>(3) ごみステーションの動物対策への補助について</p> <p>(4) 新たなごみステーションの設置について</p>	町長 所管課長

<p>3. ごみの分別による資源化の推進について</p>	<p>ごみの焼却には税金が使われる。可燃ごみの減量化は、町の財政上のプラスになるとともに、焼却炉の負荷軽減を図ることにもつながる。</p> <p>また、今後もごみの減量化と合わせて、13分別による資源化のさらなる推進が重要になるといえる。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 資源ごみの回収状況および資源化率について</p> <p>(2) 資源ごみの回収後の流れと資源化に係る費用の収支状況について</p> <p>(3) 一層の分別促進に向けた施策について</p>	<p>町長 所管課長</p>
<p>4. 女性に対する暴力や虐待防止について</p>	<p>本町では、今年もモトガッコ内でのパープル・ライトアップが行われ、4人の女性議員も運動に賛同し、相談を呼びかけた。内閣府の調査では、4人に1人の女性が配偶者や恋人からの虐待を経験し、心理的虐待が深刻化している。</p> <p>11月は、児童虐待防止月間でもある。子どもたちの家族観や結婚観にも大きな影響を及ぼす「面前DV」が問題になっている。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 女性に対する暴力や虐待防止に係る取り組みについて</p>	<p>町長 所管課長</p>



第9回石川町議会定例会一般質問通告書

通告 10 番

令和5年11月28日 午前11時23分 受付

次の件について、石川町議会会議規則第61条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

令和5年11月28日

質問者 4 番議員 金沢 和則

石川町議会議長 近内 雅洋 殿

件名	質問の要旨	答弁を求める者
1. 成年後見制度の利用促進について	現在の超高齢化社会において高齢者をはじめとしたいわゆる社会的弱者の支援の一つとして成年後見制度があるが、石川町における現状と今後の対応について伺う。 (1) 厚労省の成年後見制度利用支援事業の利用状況と今後の対応についての考えと予算措置について (2) 地域連携ネットワーク及び中核機関の構築に係る現状と今後の対応について	町長 所管課長
2. 行政手続きのデジタル化について	今後のデジタル化についての重要なインフラであるマイナンバーカードの取得率が80%を超える社会状況の中で、石川町におけるデジタル化について伺う。 (1) これからの石川町におけるデジタル化に対するグランドデザインについて (2) 町民向けのマイナンバーカードを利用した行政手続きについて (3) 自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)推進計画への対応について	町長 所管課長